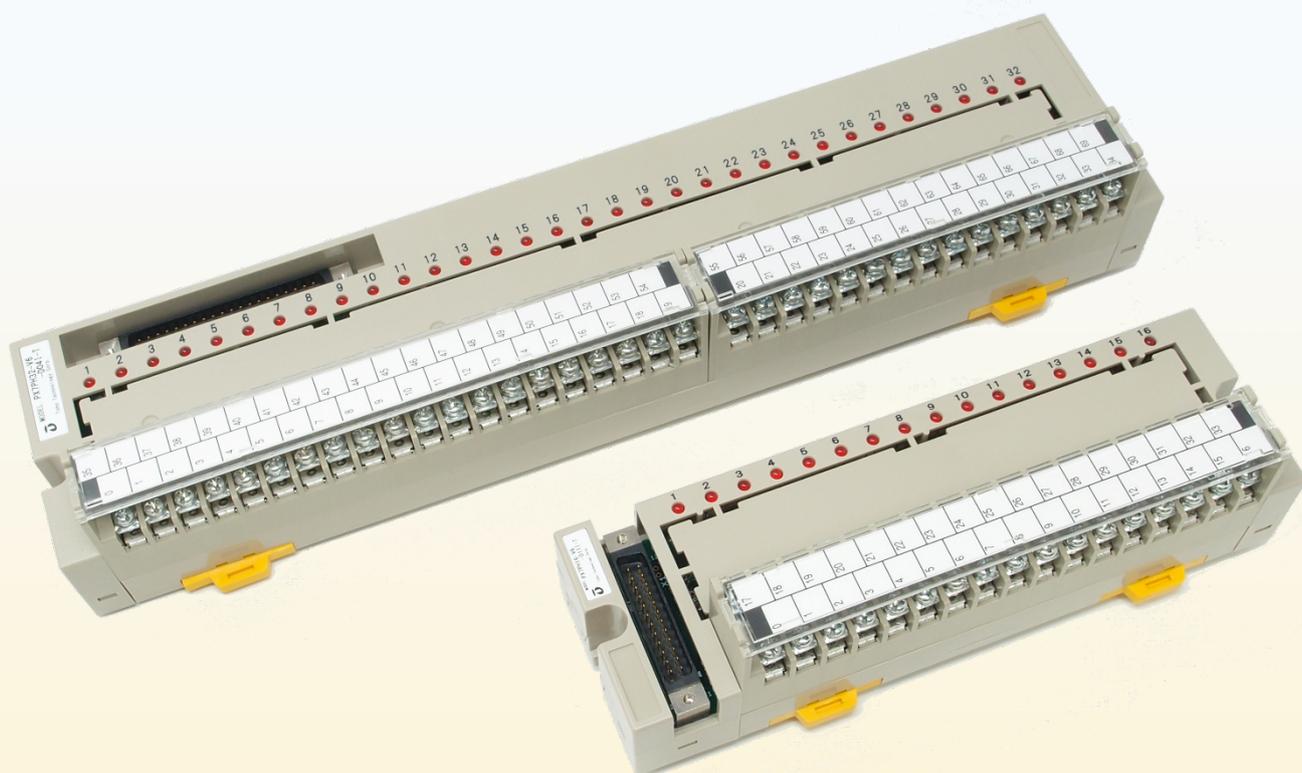


フォトカプラターミナル



# PX7PHシリーズ



RoHS対応品

# 特長および一般仕様

## 特長

- ◇ DC24V、DC48V、DC100Vの入力を、DC24V仕様のPLCに取り込むことが出来る  
フォトカプラターミナルです。
- ◇ 16点および32点タイプをラインアップしています。
- ◇ 端子部はセルフアップ式およびねじアップ式から選択可能です。
- ◇ M3ねじを搭載。1.25mm<sup>2</sup>サイズの電線接続が可能です。
- ◇ 各社PLCとの接続用ハーネスも準備しております。
- ◇ 35mm幅DINレールに取付け可能です。
- ◇ 当製品は入力専用のターミナルです。

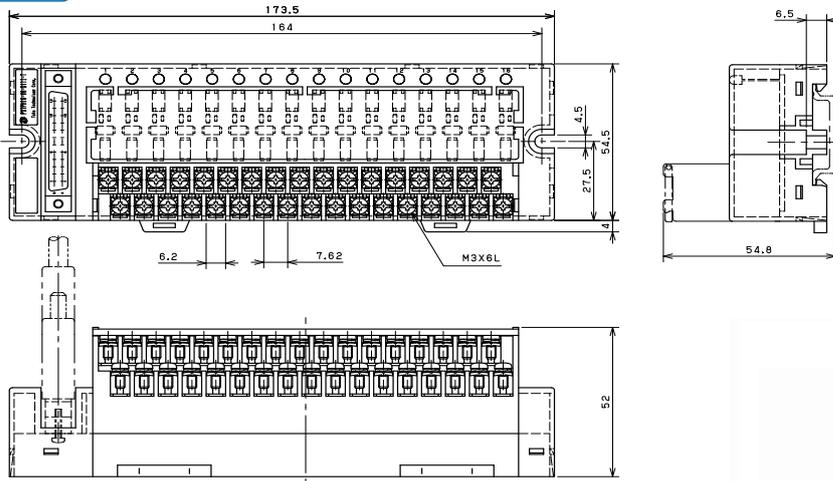
出力ターミナルはリレーを搭載した「PX7FRシリーズ」をご選定ください。

## 一般仕様

入力点数	16点/32点			
絶縁方式	フォトカプラ絶縁			
応答時間	OFF→ON	10ms 以下		
	ON→OFF	10ms 以下		
入力仕様	定格入力電圧	DC24V	DC48V	DC100/110V
	定格入力電流	約4mA	約4mA	約3mA
	使用電圧範囲	DC21.6~26.4V	DC43.2V~52.8V	DC90V~121V
	コモン方式	16点又は32点独立コモン		
出力仕様	DC24V/最大30mA			
適合電線(端子台側)	最大1.25mm <sup>2</sup>			
適合電線(コネクタ側)	AWG.28			
適合圧着端子	R1.25-3			
締付トルク範囲	0.5~0.8N・m(圧着端子使用時)			
絶縁抵抗	DC500Vメガにて1000MΩ以上(充電部一括とアース間)			
耐電圧	AC2000V(50/60Hz)1分間(充電部一括とアース間)			
雷インパルス	1.2/50μs、±4000V(充電部一括とアース間)			
耐振動性	周波数:10~55Hz、複振幅:1.5mm			
耐衝撃性	491m/s <sup>2</sup> (50G)以上			
使用温度範囲	-20~+55℃			
保管温度範囲	-25~+70℃			
使用湿度範囲	45~85%R.H.(結露なきこと)			
重量	PX7PH16...約240g PX7PH32...約470g			

# 外形図／回路図

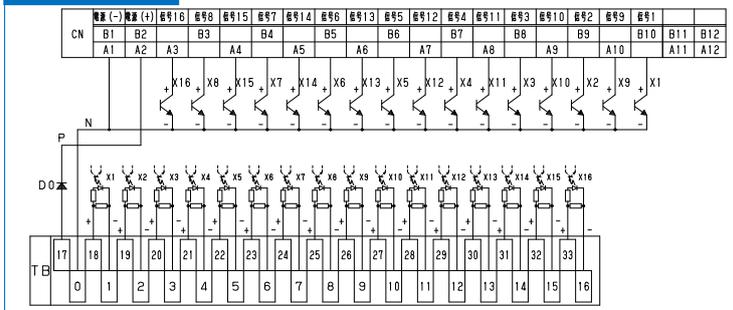
## 16点タイプ



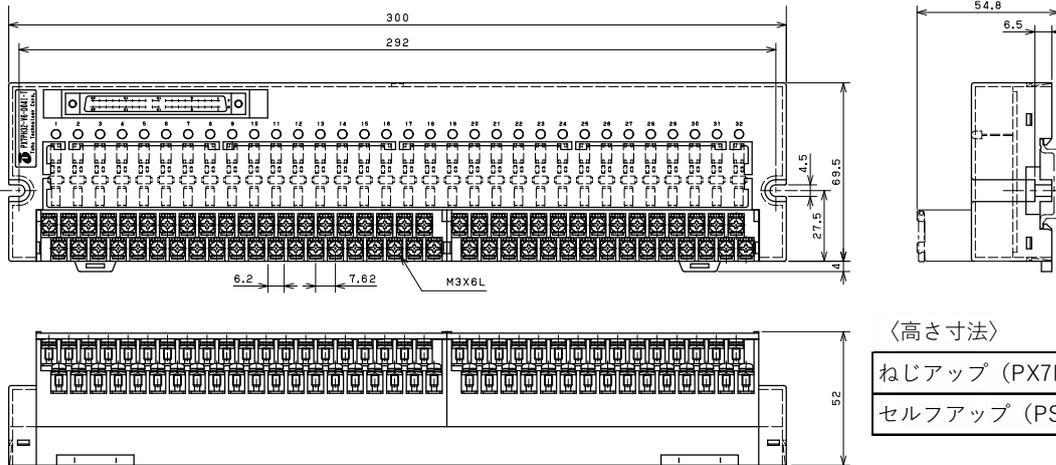
〈高さ寸法〉

ねじアップ (PX7PH16)	52mm
セルフアップ (PS7PH16)	40.5mm

### 回路図



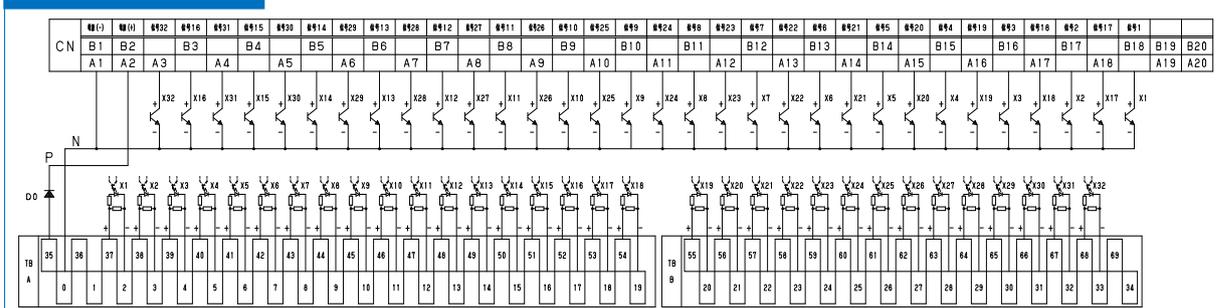
## 32点タイプ



〈高さ寸法〉

ねじアップ (PX7PH32)	52mm
セルフアップ (PS7PH32)	40.5mm

### 回路図



## ターミナル本体

# PX7PH32 - V6 - D02I - T - CM F 2

### 端子部仕様

PS : セルフアップ式端子台  
(通常ねじ)



PX : ねじアップ式端子台  
(脱落防止ねじ)



### I/O点数

16 : 16点  
32 : 32点

### 電圧仕様

D02I : DC24V  
D04I : DC48V  
D11I : DC100/110V

### コーティング仕様

無記入 : 1回塗り  
2 : 2回塗り

F : 部品面のみ  
R : はんだ面のみ  
W : 両面

無記入 : 基板コーティングなし  
CM : 基板コーティングあり

### 搭載コネクタ

コネクタ記号	メーカー	コネクタ形式	
		16点用	32点用
2	オムロン	XG4A-2031	XG4A-4031
4	ヒロセ電機	HIF3BA-20PA-2.54DSA	HIF3BA-40PA-2.54DSA
6	富士通	FCN364P024-AU(24P)	FCN364P040-AU

## アクセサリ

製品名	型式	長さ	適合レール	梱包数
DINレール (標準型)	UK-C	1.0m 1.5m 2.0m	—	10
DINレール (強化型)	EK-ch	1.0m 1.5m 2.0m	—	10
固定金具	UK-b	—	UK-C、EK-ch	100
レールエンドキャップ	UK-ec	—	UK-C	100
	EK-ec	—	EK-ch	100

## ハーネス一覧（PLC接続用）

### ■ 16点接続用

PLCメーカー	I/O区分	I/Oカード型式	ハーネス型式
三菱電機	入力	QX41、QX41-S2、QX71、QX42、QX72	16MI-AI-H0007-（ ）
		RX41C4、RX41C6HS、RX61C 6 HS	
		RX42C4	
	出力	QY41P、QY42P RY41NT2P、RY42NT2P	16MI-AOP-H0008-（ ）
オムロン	入力	CJ1W-ID231/ID261 CS1W-ID231/ID261	16YO-AI-H0020-（ ）
	出力	CJ1W-OD231/OD261 CS1W-OD231/OD261	16YO-AOP-H0021-（ ）
富士電機	入力	NP1X3206-W、NP1X6406-W	16FD-AI-H0741-（ ）
	出力	NP1Y32TO9P1、NP1Y64TO9P1	16FD-AOP-H0740-（ ）
横河電機	入力	F3XD32-3F/4F/5F、F3XD64-3F/4F	16YO-AI-H0020-（ ）
		F3XD32-3N/4N/5N、F3XD64-3N/4N	
	出力	F3YD32-1P、F3YD64-1P	16YO-AOP-H0021-（ ）
		F3YD32-1A、F3YD64-1A、F3YD64-1F	
キーエンス	入力	KV-C32XA/C64XA/C64XB	16KQ-C-H0038-（ ）
	出力	KV-C32TA/C64TA	
東芝	入力	DI235、DI335、DI335H、DI634、DI635	16TO-AI-H0015-（ ）
	出力	DO235、DO335、DO634、DO635	16TO-AOP-H0016-（ ）

### ■ 32点接続用

PLCメーカー	I/O区分	I/Oカード型式	ハーネス型式
三菱電機	入力	QX41、QX41-S2、QX71、QX42、QX72	32MI-AI-H0001-（ ）
		RX41C4、RX41C6HS、RX61C 6 HS	
		RX42C4	
	出力	QY41P、QY42P RY41NT2P、RY42NT2P	32MI-AOP-H0002-（ ）
オムロン	入力	CJ1W-ID231/ID261 CS1W-ID231/ID261	32YO-AI-H0017-（ ）
	出力	CJ1W-OD231/OD261 CS1W-OD231/OD261	32YO-AOP-H0018-（ ）
富士電機	入力	NP1X3206-W、NP1X6406-W	32FD-AI-H0693-（ ）
	出力	NP1Y32TO9P1、NP1Y64TO9P1	32FD-AOP-H0692-（ ）
横河電機	入力	F3XD32-3F/4F/5F、F3XD64-3F/4F	32YO-AI-H0017-（ ）
		F3XD32-3N/4N/5N、F3XD64-3N/4N	
	出力	F3YD32-1P、F3YD64-1P	32YO-AOP-H0018-（ ）
		F3YD32-1A、F3YD64-1A、F3YD64-1F	
キーエンス	入力	KV-C32XA/C64XA/C64XB	32KQ-C-H0027-（ ）
	出力	KV-C32TA/C64TA	
	入力	KV-SIR32XT（入力）	32KQ-AI-H0229-（ ）
	出力	KV-SIR32XT（出力）	32KQ-AOP-H0230-（ ）
東芝	入力	DI235、DI335、DI335H、DI634、DI635	32TO-AI-H0036-（ ）
	出力	DO235、DO335、DO634、DO635	32TO-AOP-H0037-（ ）

- ・ハーネス型式の（ ）には長さをご記入ください。（cm表記）10cm単位で製作可能です。
- ・上記に記載されていないメーカーやカードとの接続をご要望の場合は別途お問い合わせください。

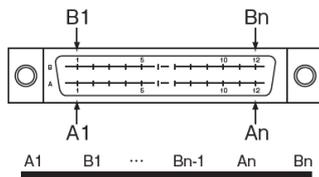
# ご使用上の注意

## 配線について

- ◇ 故障の原因となりますので、電源、各信号の電圧、極性にご注意ください。
- ◇ 電源を入れた状態でコネクタの着脱をしないでください。誤動作の原因となります。
- ◇ 接続ハーネスは確実に固定されていることを確認ください。

## コネクタのピン番号

- ◇ コネクタのピン番号は下記をご参照ください。A/B列表示となります。



## 安全に関する ご注意



- 表示された定格範囲内でご使用ください。
- 当社製品は人命にかかわるような状況下で使用される機器に用いられることを目的として設計・製造されたものではありません。
- 特殊用途をご検討の際にはお問い合わせください。
- 故障による重大事故が予測される設備にご使用される場合は、安全装置を設置してください。
- 有機溶剤、油脂類などが付着しない状態でご使用ください。
- 高温、多湿、塵埃、腐食性ガス、振動衝撃など異常環境下でのご使用はお避けください。
- 製品の接点定格を超える負荷に対して絶対に使用しないでください。絶縁不良や接点の溶着など、規定の性能を損なうばかりでなく、リレー自体の焼損や故障の原因となります。
- リレーの耐久性は使用条件により大きく異なります。ご使用に当たっては使用条件をご確認の上ご使用ください。

★記載内容は予告なしに変更する場合がありますので予めご了承ください。

**東朋テクノロジー株式会社**  
Toho Technology Corp.

エレクトロニクス事業本部 ソリューション事業部 〒607-8232 京都市山科区勤修寺福岡町270  
<https://www.toho.yoshida-elec.com> TEL(075)594-0199 FAX(075)594-7946

営業拠点 東 京: 〒101-0021 東京都千代田区神田神田和泉町1番地9-2  
住友不動産神田和泉町ビル5F  
TEL(03)6284-2740 FAX(03)6284-2741  
近 畿: 〒607-8232 京都市山科区勤修寺福岡町270  
TEL(075)581-7175 FAX(075)593-9447

名古屋: 〒492-8501 愛知県稲沢市下津下町東5-1  
TEL(0587)24-1230 FAX(0587)24-1388  
九 州: 〒802-0003 北九州市小倉北区米町1-1-1小倉駅前ひびきビル6F  
TEL(093)285-3936 FAX(050)3512-4657

技術サポート

Eメール [support@toho-tec.co.jp](mailto:support@toho-tec.co.jp)  
TEL (075) 594-6408  
FAX (075) 581-4196

製造拠点 京都工場: 〒607-8232 京都市山科区勤修寺福岡町270  
TEL(075)594-0199 FAX(075)594-7946

稲沢工場: 〒492-8501 愛知県稲沢市下津下町東5-1  
TEL(0587)24-1230 FAX(0587)24-1388

電話受付時間 平日9:00~17:00  
Ver.2 2022.07